

R×R=HAPPY

SECOND SEMISTER



Vol. 2



RITA学園高等学校 (広域通信制・単位制)
RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

令和3年度 後期（10月～3月）

RITA 学園の学校生活の様子をお届けします！

【本校】



10/26(火)【 物流合宿御一行様来校 】

「RITA 学園高等学校の理事である宮田博文さん(株式会社宮田運輸代表取締役社長)のご紹介で、物流会社の経営者12名の方々がご来校されました。生徒は「桜川クリーン作戦」「夢プロジェクト」「生活体験発表」「少林寺拳法の演武」を披露した後、本校3階の修練場にて茶席を設け、来校者の方々をおもてなしました。

経営者の皆様からは、「社会に必要とされる人財とは」というテーマで様々なお話をしていただき、本校の進路指導の参考となるお話を聞くことができました。



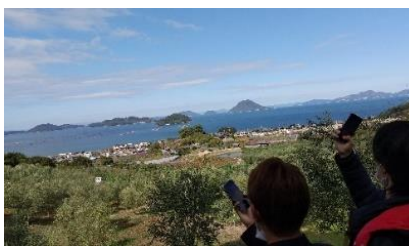
10/31(日)【 ハロウィン町内清掃 】

ハロウィンにちなんで、仮装して多度津町内を清掃する「ハロウィン町内清掃」を実施。生徒や教職員は、みな思い思いの仮装をし、張り切って町内に繰り出しました。校長の「名探偵コナン」や、藤原先生の「犯人」木村先生と山下先生による「ウォーリー」など、もしかしたら生徒よりも教員の方がこの行事を楽しんでいたかもしれません。清掃が終わった後は、校内にてお菓子パーティーを開催しました。地域の美化活動に貢献した後の甘いものは、また格別ですね。生徒の皆さん、お疲れさまでした！来年の衣装、楽しみにしています！



11/7(日)【 第三回地元まち歩き 】

今回の舞台は、多度津町にあるオリーブ園「株式会社蒼のダイヤ」と多度津町京極家老屋敷「林求馬邸」です。オリーブ園では、施設や加工場の見学と、オリーブの手摘み体験をさせていただきました。園内からは美しい瀬戸内海と爽やかな色味のオリーブの葉を見ることができ、景色も併せて思い出に残るような体験となったと思います。多度津町にもまだまだ知らない、行ったことのない場所が沢山あることを知り、地元への関心がますます高まりましたね。



11/14(日)【 スポーツ大会 】

多度津町民体育館にてスポーツ大会(ドッジボール)が開催されました。今回のスポーツ大会は、生徒会役員が主体となって計画し、実施してくれました。生徒の皆さんにアンケートを取ったり、進行やチーム、ルール設定を検討したり、生徒会役員のメンバーが放課後学校に残って、相談して、実施したこの日、無事に終了することができて良かったです。役員の皆さんお疲れ様でした。



11/21(日)【 第一回 講演会&ディスカッション会 】

今回は、非営利型一般社団法人「ありがとう地球」代表理事、株式会社ラボ 取締役でもある野澤卓央(ノザワ タクオ)先生をお招きし、「子どもの無限の可能性と関係性を育む」というテーマで講演を行っていただきました。自らが経験された不登校時代の話や、人生が変わるきっかけとなった他者からの愛についてなど、講師の人生経験に基づく様々なお話を聞いていただきました。

また、今回の講演会では「学校と保護者のネットワークづくりの取り組み」として、講話の合間合間にグループディスカッションを行いました。生徒、教師、保護者、地域の方々が入り交じって、それぞれの気持ちや考えを話し合います。最初は緊張している様子も見受けられましたが、次第に打ち解け、有意義なディスカッションを行うことができたと思います。ご参加くださった皆さん、野澤先生、ありがとうございました！



11/27(日)【 RITA 学園高等学校 】

アイエス学園奈良学習館の生徒の皆さんとの交流行事開催！「香川県といえば！」というものを紹介したい！ということで、まずは学校近所のうどん屋さん、「いけこうどん」にて美味しい讃岐うどんを味わっていただき、その後、香川県多度津町で生まれた武道である「少林寺拳法」を体験するため「金剛禅総本山少林寺」に向かい、本校生徒とともに少林寺拳法の修練をおこないました。本山職員指導の下、少林寺拳法の教えや体の使い方を学んだり、生徒や職員さんの迫力ある演武を拝見したりと、貴重な体験をすることができました。短い時間での交流会でしたが、有意義な時間を過ごせたと思います。奈良学習館の皆さん、また会える日を楽しみにしています。



12/5(日)【 貿易ゲーム 】

藤原先生による「貿易ゲーム」が開催されました。生徒や教員がそれぞれグループになり、グループごとに支給された物資(紙と文房具)で様々な製品(買い取り業者に指定された形に切り取った図形)を作成し、買い取り業者(教頭先生)へ販売に行きます。支給される物資は、グループごとに異なります。

- ・製品作成の材料となる「資材(紙)」が多いグループ
- ・製品加工のための「機材(鉛筆やハサミ、定規など)」が多いグループ
- ・何から何まで至れり尽くせり、何でも揃っているグループ
- ・資材も機材も資金も少なく、困窮しているグループ

もちろんテキトーに切った図形では粗悪品として買い取ってもらえませんし、そもそも資材(紙)がなければ、製品を作成することができません。

各グループに分かれた生徒は、それぞれに渡された資金で物資を買い取ったり、レンタルしたりするための交渉を行い、資金を増やしていきます。

このゲームを通して生徒は、世界で行われている貿易の状況を学んだり、先進国、開発途上国の状況を疑似的に体験したりすることができました。



12/12(日)【 RITA 学園音楽祭 】

本校職員の山根博さんとそのご友人の浦川薫さんによる音楽会を開催。山根さんは、丸亀市民吹奏楽団現副会長を務められており、丸亀市内の楽器店で音楽講師もされています。また、浦川薫さんは航空自衛隊西部音楽隊長・航空自衛隊中央音楽隊隊長を歴任され、退官後丸亀市民吹奏楽団に所属されています。前半の部として、浦川さんのサクソによる独奏会。Superfly の Gifts や嵐のふるさと等の最近の曲からカーペンターズの青春の輝き等懐かしい曲まで、楽しいトークとともに色々な曲を聴かせて頂きました。後半の部として、山根さんのドラム講座。紅蓮華や夜に駆ける、ルパン三世のテーマ等様々なジャンルのリズムパターンを実演を通して教えていただきました。生徒たちは生演奏の迫力に圧倒されつつも、とても楽しく感じてくれたようです。楽器演奏に関心を抱いた生徒もおり、いつかこれを機に【 RITA 学園バンド 】が発足されるといいなと思っています。



12/14(火)【 キャリア学習(特別授業:長野大学教授) 】

長野大学で教授をされている山西敏博先生に、オンラインによる特別授業。「日本縦断の旅をする中で感じた人との触れ合いの尊さ」「海外で生活する中で得た人生訓」など、大変身になるお話を聞くことができました。山西先生は本校の理事長と親交があり、「ぜひ RITA 学園に協力したい！」ということで、特別に授業をしていただけたという運びになりました。今後もこのような縁を大切にしていければと思います。



12/19(日)【 第2回講演会&ディスカッション会 】

前回に引き続き、「子どもの無限の可能性と関係性を育む」というテーマのもと、様々なお話をさせていただきました。誰にでも強い生命エネルギーが備わっているということ、使い方を覚えれば素晴らしい力を発揮することができること、自分の可能性を信じるのが大切だということ、、、本校生徒だけでなく保護者や地域の皆様にも参加していただき、終始和やかで温かな雰囲気の中で講演を聴くことができました。グループディスカッションでも、積極的に自分の考えを伝えようとする生徒の姿勢が見え、成長を感じることができました。



12/22(水)【 生徒会選挙・大掃除 】

「RITA 学園高等学校生徒会役員選挙」と「大掃除」を行いました。生徒会役員選挙では3名の立候補があり、みな一生懸命に演説してくれました。緊張している様子でしたが、次年度の RITA 学園をどのように盛り上げたいか、それぞれの言葉で発表してくれました。選挙後の大掃除では、生徒が一生懸命に掃除に励んでくれたおかげで、見違えるように校舎がピカピカになりました。真面目に、かつ楽しみながら掃除に励む生徒の姿勢は大変すばらしかったため、教職員一同感動していました。生徒の皆さん、ありがとう！！



12/23(木)【 長期休業前全校集会・LHR 】

生徒へのクリスマスプレゼントとして、校長挨拶中に、楽器のできる教員で「アメージンググレイス」を演奏。まず、普通科長である山下先生から曲ができた経緯について説明があり、校長による「アルトサックス」教頭による「ギター」是澤先生による「キーボード」での三重奏を生徒に聴いてもらいました。生徒たちは、教員の奏でた「アメージンググレイス」を通して、霊歌や人権について考えるきっかけを得ることができたのではないのでしょうか。



1/16(日)【 お正月と日本文化について 】

藤原先生による、「正月と日本文化について」という特別授業が行われました。

- ・お餅は「丸餅」と「角餅」があるけど、どんな意味があるの？
- ・門松は先が切れてるものと寸胴のものがあるけど、どんな違いがあるの？

というようなお正月に関する疑問の解説や、日本の伝統行事である初詣の参り方など、日本人として知っておきたいことを教えてもらいました。授業後、学校近くの白髭神社に参拝し、生徒と教職員で、今年一年良い年になるよう祈願いたしました。今年もよい年になりますように。



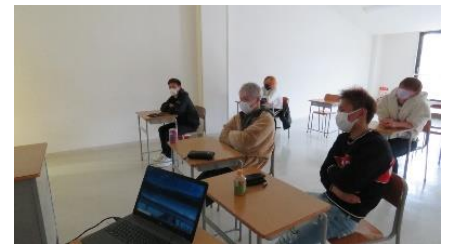
1/21(金)【 第一回 RITA 学園マラソン大会 】

コースは、讃岐平野を一望できる桃陵公園で、男子6km、女子4km を走ります。自然の澄んだ空気の中、生徒たちは自分のペースで走り、参加者全員が完走することができました。生徒と一緒に走った教員もあり、各々にとって非常に良い経験になったのではないかなと思います。閉会式では、校長から「順位やタイムではなく、走り終えたプロセスを大切にしてほしい」とお話がありました。皆さん本当によく頑張りましたね。



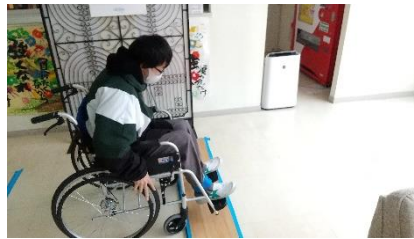
1/24日(月)~1/28日(金)【後期集中スクーリング】

家庭独修型の生徒は日ごろ、仕事や習い事とレポート作成の両立に励み、限られた日数を登校し、授業とテストを受け単位修得を目指します。生徒たちは、短い時間ではありますが、中々会えない同級生と授業を受け、教員や先輩後輩と談笑し、楽しんで学校生活を送る様子がうかがえました。皆さん、この5日間本当にお疲れさまでした。「明日から早速仕事が始まる」という生徒もいるようです。今年度も最後まで、体調等に留意して、元気に過ごしてほしいと思います。また皆さんと会える日を楽しみにしています。



2/13(日)【障がい等体験学習】

「高齢化や肢体不自由、視覚・聴覚の障がいを疑似的に体験し、理解を深め、共生の意識を持つ」という目的のもと、各教職員が工夫を凝らした体験授業を展開。利他を追求し、みなが活躍できる社会を実現するためには、たとえ障がいがあっても、年をとっても、適切な支援を受けて自分の能力を発揮できるような世界にしていく必要があります。今日の学習は、生徒にとって障がいや思いやりの心について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



2/24(木)「校内ゴルフ大会」

チームで協力してクラブ(傘や下敷き、箒など)を選び、少ない打数でのカップインを目指します。誰かが失敗しても責めたりせず、チームメンバーで助け合う姿勢を大切にしました。



2/25(金)「桃陵ウォンテッド」

桜の名所である多度津町の桃陵公園にて、宝探しゲームを行いました。生徒はチームを組み、鬼役の教員から逃げながら、林の中や建物の影に隠れた教員を探し、得点の書かれたカードを Get します。一生懸命に桃陵公園を走り回る生徒の姿は活力にあふれていました。写真は、鬼から逃げる生徒の様子です。



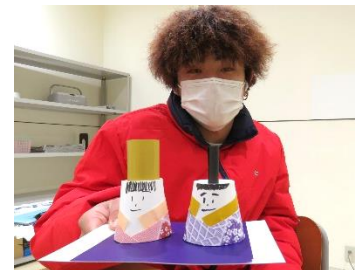
3/2(水)「ボッチャ大会」

パラリンピックの正式種目である「ボッチャ」というスポーツを行いました。ボッチャは、重度脳性麻痺者や四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツではありますが、障害のあるなしに限らずすべての人が一緒に競い合えるスポーツです。生徒は、チームで協力して戦略を練り、笑顔でボッチャを楽しんでいました。教員チームも生徒チームと対戦しましたが、大敗しました。



3/3(木)「お雛様作り」

3月3日は嬉しいひな祭り♪紙コップと折り紙を使って、お雛様作りに挑戦。それぞれ個性に溢れるお雛様を作成してくれました。着物の柄や柄杓、烏帽子、顔、様々な工夫が見られます。かわいい！



3/7(月)「レオマワールド日帰り旅行」

香川県にあるテーマパークリゾート「レオマワールド」へ、日帰り旅行。生徒は、様々なアトラクションに目を輝かせ、大はしゃぎ。次年度も、このような楽しい旅行を計画中。皆さん楽しみにしておいてください。



3/8(火)「ソフトボール大会」

多度津町スポーツセンター野球場にて、ソフトボールを行いました。「一生懸命やっていたら、失敗しても大丈夫、全力で楽しみましょう」という開会挨拶のもと、生徒は全力プレー。運動が苦手な生徒、得意な生徒、ソフトボールに初めて触れる生徒、色々おりましたが、2チームに別れ、白熱した試合を展開。教員も生徒のチームに入り、ともに汗を流しました。参加した教員は翌日、ひどい筋肉痛になっていたようでした。



3/1(火)【卒業証書授与式】

RITA 学園校舎にて「令和3年度卒業証書授与式」が挙行されました。新型コロナウイルス感染症に留意し、例年よりも規模を縮小したり換気を徹底したりと、様々な対策をすることによって、卒業生一人一人に校長より証書を直接手渡すことができました。校長は式辞で「本校の教育理念である利他の心を大切にして、社会で大いに活躍してくれることを期待します」と卒業生を激励されました。ご来賓の皆様からは、「幸せを分かち合う大切さ」「若者は宝、希望であるということ」「責任感のあるカッコいい大人になってほしいこと」など、様々なお祝辞を頂戴しました。式が終わり退場していく生徒の背中からは、本校が目指す生徒像である「ありのままの自分を探求し、過去にとらわれず未来に夢と希望を抱き今を生きる」という気概が見えました。

願わくは、卒業していく皆さんが今後も健康で、自分の信じる道で精いっぱい活躍されますように。



3/10(木)【終業式】

登校独修型の終業式。皆さん、RITA 学園の生徒としての1年間、どうだったでしょうか。登校日が変わったり、行事が増えたり、他県の生徒と交流したり、自分の夢を大舞台上で発表したり…。この1年間で、この学校と生徒の皆さんは大きく変化し、ものすごく成長したと思います。次年度は今年度以上に楽しく、成長を感じられる学校生活を送ってもらえるよう、教職員一同一生懸命準備しています。

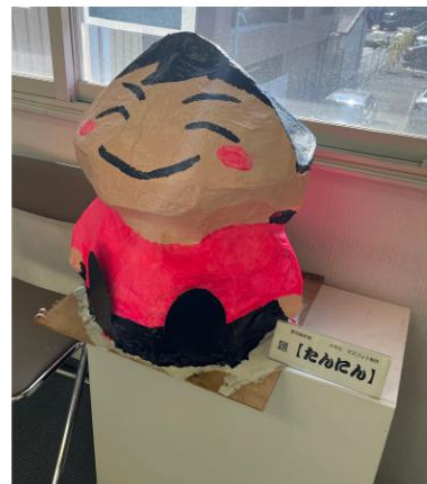


【11月】

11/20(土)第8回アイエス学園紅葉祭

去年と同じく、紅葉祭実行委員が発足し、9月から準備を行い、本番を迎えました。

各学年で制作物を作成したり、各ブース毎も学園を越えて交流し本番でも協力して運営を行いました。最後に行われたピンゴ大会ではそれぞれ景品に目を輝かせていました!準備から本番までまとめた動画には「いつ撮ってたの?!」「すごい!」といった声があがっていました。来年ももっといい紅葉祭にしていこう!



【1月】

1/17(月)体育集中 スポッチャ



近くのスポッチャに体育集中授業として行ってきました!3年生にとっては最後の体育集中授業。学年同士で遊ぶ姿や学年を越えて遊ぶ姿、またかっこいい先輩の様子を見つめる後輩などなど。それぞれの過ごし方で楽しめたみたいです!



1/28(金)第1回 生徒会選挙

アイエス学園で初めての生徒会選挙が行われました。生徒会長1名、副会長2名、書記1名、会計1名の計5名が立候補し、人数が定数だった為、信任不信任投票の選挙となりました。実際の投票箱と投票記載台を奈良市役所から借用し、使用させていただきました。

ひとり一人がマイクを使って演説を緊張しながらも行いました。生徒会長立候補者の2年生、上岡優人君は「生徒の意見をより取り入れていくために意見を言ってほしい。けど、言いにくいこともあると思うので”意見BOX”を設置します!また、本校であるRITA学園高等学校との交流も増やしていきたいと思います。そして、アイエス学園の生徒みんなが行きたいと思える学校づくりを目指します。」と宣言してくれました。投票の結果、全員信任となりました!おめでとう!

4月からRITA学園高等学校及びアイエス学園の生徒として生徒会から全生徒を引っ張って行ってください!



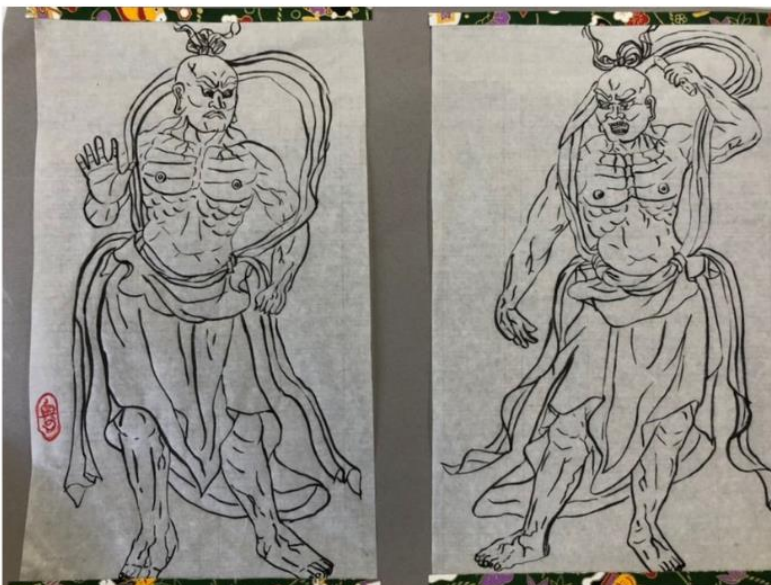
【12月】 ～神戸学習館～

12/25(土)～12/27(月)後期スクーリング

アイエス学園奈良学習館にて後期スクーリングが行われました! 神戸生、奈良個別生合同でのスクーリングです。サポート校の生徒にとって、対面のスクーリングはRITA学園の先生方と直接コミュニケーションを取る重要な機会です★

普段とは違う授業形態ということもあり、生徒たちは緊張感を持って授業に集中して取り組んでいました^^

写真は1日目の書道の授業で作成した筆ペン作品と、創作の授業で作成したペーパークラフトです!教員側も驚くくらいの集中力で、素敵な作品が出来上がりました◎



紀州新南学習館

2021年度はまず和歌山県内の中学校・高等学校に「RITA 学園高等学校」を知っていただくため学校訪問を重点的に行いました。しかし、通信制高校での資格取得の流れはおおむね理解しつつあるが、まだまだ保護者、生徒の間では全日制過程との違いを理解しづらいところもあり、今後の課題であると痛感しています。

当学習館では、勉強が苦手な生徒、計画的に物事が進められない生徒など、学習面だけにとらわれず、生活面も含め多面的に接してあげられるようサポートしております。

「人の質」を考えると、それぞれの人の中身は自分の創造だけで、本質（中身）が見えない部分が大半です。自分の思いだけではなかなか相手には伝わりません。

これからも、様々な条件のもとで頑張っている生徒たちに寄り添い、一人一人に合った柔軟な対応で、高校卒業資格を取得できるようサポートして行きます。

アイエス学園 京都ペガサス館

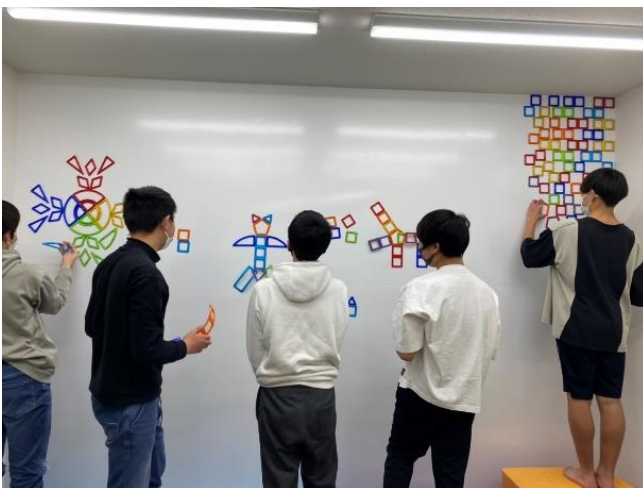
2022年4月 RITA 学園サテライト校として未来共育学園の敷地内に開校しました。

学びたい全ての子どもたちに学び場を作り、共に育ちあう場を作ります。

小中学生のフリースクールも併設するので異年齢の子どもたちがつながり合いながら、体験による学び・自立に向けた学びの中で自己のあり方・生き方を追求します。

自然再生エネルギー活用によるビニールハウスでの野菜生産・昆虫の養殖はエネルギー問題や食糧問題などの社会的テーマと向き合う学び場となります。

こんな学校有ったらいいなという思いで、子どもたちと作り上げる学校です。わくわくです。



Mr. Takagik X School Camptain

来年度から初めて発足する生徒会。
生徒会顧問の高木学園長と生徒会長が意見を交わしました。

高木学園長（以下学園長）
早速ですが、生徒会に立候補した一番の理由を教えてくださいますか。

上岡 学校の花壇や金魚の水槽の掃除など学校の整備に関わってきたのでせっかく生徒会ができるなら関わりたいと思ったからです。

学園長 いいですね、上岡君は生徒の為に動いているという印象があります。生徒会が始めると聞いた時はどう思われましたか。

上岡 必要なのかなと疑問もありました。けど、周りの友達だったり、先生の話だったり聞いて人数も増えるし、あってもいいかなと思うようになりました。

学園長 そうなんです。学年間の交流をもっと盛んにしたいと思い、ありがたいことに生徒数も増えたからこそ、やっていこうとこちらも考えていました。交流と言えば、RITA学園とはどのような交流をしていきたいですか。

上岡 実際、僕は交流ということでRITA学園に行つて向こうの生徒と一緒に利他の授業を受けました。けど、もっと生徒同士や生徒に関わる授業であつたり、交流をしていったりしたらオンラインであつても顔が見えることで、より仲を深めることができると思います。

学園長 そうですね。RITA学園の魅力はそれぞれ何だと思えますか。

上岡 アイエス学園の魅力は、生徒と先生の距離感だと思います。もちろん授業の時はしっかりと先生の授業を聞いていますが、他の時間では

学園長 うーん。逆に上岡君から見るとアイエス学園の魅力とはなんでしょう。（笑）

親戚のような友達のような距離感でも話しやすいです。学園長から見るとRITA学園の魅力とはなんですか。

学園長 応援して下さっている企業も多くそこから企業×学校と活動が繋がり、生徒にすごくメリットがあるということだと思います。それを上手く活用しようと思います。アイエス学園の生徒もRITA学園の生徒ですからね。

上岡君のアイエス学園入学から今までの話も話題が上がってきました。

学園長 上岡君がアイエス学園に来て人と関わることが増えたように、これから入学する生徒も在校生もきつときっかけがあれば変わっていくことができると思います。生徒会も何か生徒たちの刺激になれば良いと思いますので、一緒に盛り上げていきましよう！





～クラスの窓から～



♪♪♪ 生徒の思い Vol.2 ♪♪♪

1年間の思いで



2年 参田 樹那

RITA 学園高等学校が開校し、あっという間に1年を終えようとしています。この1年を振り返ると、多くの学校行事があったことが楽しかったです。私が一番楽しかった行事はRITA祭です。コロナウイルス感染症の対策をしっかりとし、私のグループはホットケーキを販売しました。タコ焼きを焼く鉄板に生地を流して作り、カップの中に8個入れ、その上にチョコソースをかけて100円で販売しました。はじめは売れるかどうか心配でしたが、当日は多くの方に買っていただき大盛況で、用意していた材料が全てなくなりました。忙しかったけど、とても嬉しかったです。また、チャリティーバザーの売り上げを多度津町福祉協議会に寄付したことも大きな思い出です。売上金を手渡すと「ありがとうございます。」とっていただき、誰かの役に立つことがこんなに嬉しいことだと知ることができました。

4月からは私は3年生になります。私はトリマーになりたいという夢を持っています。この夢を実現するために学校での勉強や専門知識をしっかりと身につけていきたいと思っています。そのために、もっと積極的に何事に対しても取り組み、成長したいと考えています。

私はもともと他人と話すことが苦手でしたが、この1年で少し自分から話しかけられるようになりました。来年はさらに自分を成長させていきたいです。私は自分の将来が楽しみです。



2年 池田 拓哉

文書処理検定（ワープロの部、表計算の部）共に1級合格したことが心に残っています！就職や進路先で活かせると思い、この1年頑張ってきました。2年生でのダブル合格はアイエス学園始まって初めてだそうで達成感100%です。(笑)そして、RITA 学園との交流事業で少林寺拳法を習ったことも思い出深いです。すごく気迫を感じ難しかったけどなんだか強くなった気がしました(笑)



2年 税所 篤礼

アイエス学園文化祭でゲームを担当し、普段やらない人にどう教えればわかるか、そして楽しんでもらえるか工夫をしたところが印象に残っています。1年生の時より不安がなくなり自信も付き絆も深まったように思います。応援企業の方も是非奈良にもお越しくださいー

My town 紹介 四国鉄道発祥の地、多度津工場

今回は四国鉄道の発祥の地、多度津駅及び多度津工場を児玉君（1年生）と山地君（1年生）に紹介させていただきます。

四国鉄道は、明治22年5月23日讃岐鉄道株式会社が多度津を起点に丸亀～琴平間（15.5km）で営業を始めたのが四国鉄道の始まりです。当時の多度津駅は、現在の駅舎より西へ約1kmのところがありました。その後、大正2年12月には、多度津駅を予讃線と土讃線の分岐駅として現在の位置に新築移転しました。



また、当時の多度津駅は、讃岐随一の交通文化の中心地として栄え、大正2年には、文豪志賀直哉の小説「暗夜行路」の主人公謙作も、尾道から船で多度津に上陸、ここから汽車に乗って金毘羅参りをしています。昭和63年4月10日に四国島民の願いであった瀬戸大橋が開通しました。これは嬉しい限りです。

駅前に展示してある車輪は昭和10年から42年ごろまで、四国の山野を駆けめぐった、おなじみの8620形蒸気機関車の車輪です。鉄道開業80周年に際して、発祥の地（旧多度津駅跡）に建立していたものを、100周年を記念してこの地に移転し、永久保存されます。僕たちも大切にします。これは多度津町の誇りです。

僕たちはJR四国の現在の状況を調べました。令和3年の多度津駅の乗車人数は1日1675人でした。これは四国で第9位です。ちなみに第1位は高松駅で1日9285人だそうです。また総営業距離は853.7kmです。かなりの距離を走っています。運転手の皆様、お疲れ様です。



次に多度津工場を紹介します。

こちらの工場は明治 22 年讃岐鉄道株式会社設立により、多度津を起点とした参宮鉄道の車両修繕を行う目的で、当初職員 6 名からスタートしました。今ではグループ会社を含む社員さんは約 220 名だそうです。多くの方が働いています。



現在では、気動車や電車等、鉄道車両の検査・修繕並びに改造工事等の業務を行っておられます。お客様に喜ばれる快適な車両を提供する四国唯一の総合工場としての役割を担っています。素晴らしいですね。職員の皆さんは常に技術力の向上に努めておられ、お客様から信頼され愛される鉄道車両の提供を目指して日夜努力を続けておられます。僕たち利用者として感謝します。



こちらの工場には 7 棟もの「登録有形文化財」があるのをご存知でしょうか。古いものだと明治 21 年というから 130 年以上のもの。いまでも使われているが、老朽化が著しく、昨年大規模な設備更新が決まりました。新しい工場は今から約 10 年後に完成することのこと。僕たちも早く見たいです。

今回の見学で JR 四国の多度津工場は多度津町を代表する文化の 1 つであると確信しました。「シゴハチ」愛称で知られる蒸気機関車を見て、大切に保存されていることに感動しました。

僕たちの取材を快く引き受けてくださり説明をしていただきました JR 四国の皆様に感謝いたします。

ありがとうございました。



準鉄道記念物 蒸気機関車 C58333
愛称「シゴハチ」の前で記念撮影

「RITA 学園高等学校に期待するもの」

株式会社ラボ

代表取締役 野澤卓央 (学校法人利他学園評議員)



感情や意識の扱い方を通じて自分自身、人、社会との関係性を育む塾を 2013 年から開いています。また非営利形一般社団法人ありがとう地球という循環する豊かな里山暮らしを通して自分が地球の一部であることを思い出せる体験の場を開いています。

RITA 学園高等学校に関わらせて頂いているのは人の命を大切に育むことを真剣に考える先生がいる学校だと感じているためです。

自分は自分であっていいという“存在への自信（自己肯定感）”と、何かができるという“能力への自信（自己効力感）”は違います。能力への自信はできないことができることで生まれ、自分は自分であっていいという存在への自信は、できても、できなくても存在そのものが受け入れられることで育まれます。

現代社会は何かができるから、結果を出せる自分だから価値があるという風潮がある様に感じています。人の土台である自己肯定感が確立されていない状態でその子本来の力は発揮されにくく、例え結果が出ても次の結果、人の評価への漠然とした不安が消えません。学園に期待するのは、しっかりとした土台を育み、その土台上にその子らしさを築くこと。自分を肯定できる人は他者を肯定できる優しい心が育つと信じています。

株式会社グッドプランニング

代表取締役 吉田 盛範 (学校法人利他学園監事)



自分の未来は自分で創る。今の行動が必ず未来に繋がる。

思うか思わないか。そこから、すべてが始まります。

ひとりで想うより、みんなで想う、自分の為よりみんなの為の方がいいと思います。

利他学園が、そんな場になることを願っています。子供達と一緒に残したい未来を創るのです。どうか多くの経験を共に価値に致しましょう。

応援サポート企業様一覧(順不同)

TOKUTAKE

徳武産業株式会社 様



きずな保育園 様

YODOGAWA

淀川加工印刷株式会社 様



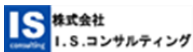
株式会社ターン 様

あかり税理士法人

あかり税理士法人 様

トレモア・プランニング
Tremore Planning Inc.

有限会社トレモア・プランニング 様



株式会社I.S.コンサルティング 様



株式会社森鋼材 様



小野シャンブル株式会社 様



株式会社メリックス 様

EARTH TREK

株式会社アーストレック 様

タイコウサンギョウ
株式会社泰宏産業

株式会社泰宏産業 様



少林寺拳法グループ 様



株式会社 GGP 様



西岡商事株式会社 様



株式会社グッドプランニング 様

株式会社 小倉開発

株式会社小倉開発 様



株式会社フェイス 様



株式会社フジタカ 様

小さなコソの探検家 野澤卓央 公式webサイト
chiisana kotsu.

株式会社ラボ 様

MITATA TRAFFIC

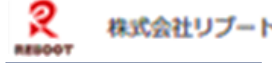
宮田運輸株式会社 様
株式会社宮田トラフィック 様



株式会社ハッピーマーク 様



オクト株式会社 様



株式会社リブート 様



花園特殊車輛株式会社 様



株式会社ユニーク 様



ホームページテック株式会社 様



株式会社 zer0tech 様



四国計測株式会社 様



株式会社イング 様



コウマスター株式会社 様

有限会社湯浅鋳金工作所

有限会社湯浅鋳金工作所 様



有限会社ゲイル 様



株式会社藤田工業 様



ユニコム株式会社 様



株式会社ギフトィア 様



中橋産業株式会社 様



有限会社生島興業 様



株式会社高松ホットスタンプ 様

株式会社共和商会 様

株式会社カシン 様

株式会社ダイトー 様

応援サポータ様一覧(順不同)

永田 義雄 様

窪 貴志 様

小池 由久 様

十河 孝男 様

藤本 孝雄 様

石田 明 様

野澤 卓央 様

坂下 充 様

応援企業の皆様、

いつも本校をご支援いただき、

ありがとうございます！



編集後記

令和3年4月1日の船出から、あっという間に1年が経ちました。皆さまとの縁がさらに縁を結び、暖かい振がりを感じております。『利他の心』で子どもたち一人一人が輝き、照らし合う未来になるよう、今後とも共に歩んでいただけたら幸いです。

機関誌編集委員会 高見 久



RITA学園高等学校

RITA GAKUEN HIGH SCHOOL

〒 香川県仲多度郡多度津町西浜 1 2 - 4 4

TEL : 0877-32-3000 FAX: 0877-32-3236

info@rita.ed.jp

<https://www.rita.ed.jp/>

HP

